

【看護ストーマ外来】

毎週（火）（金）の午前中に外来を実施しています。平成31年度（令和元年度）も21件の対応を行いました。（令和2年3/10まで）ストーマに関する悩みや困ったこと

（日常生活から合併症まで）は些細なことでもご相談下さい。当院で手術をされた方で



無い場合もまずはお電話を頂ければ対応いたします。

【ラダー&エキスパート研修&学術集会】

平成31年度（令和元年度）も新人研修として創傷ケアや排泄ケアに関する研修、またエキスパート研修として皮膚・排泄ケア分野でトピックスとなるような研修（今年度はMDRPU（医療関連機器圧迫潰瘍）に対する研修を行いました。

エキスパート研修後はeラーニング「学び箱」による振り返りを行い、看護部の知識技術向上をしています。



学術集会にも参加し実践した看護の発表や新しい知見を学び自己研鑽しています。

【褥瘡カンファレンス】

院内5病棟で月1回、褥瘡予防や創傷ケアに関する患者カンファレンスやマニュアルの周知、学習会、部署からの相談への対応を行っています。



どの部署からも熱心な質問があり、褥瘡やスキンテアなどに対する関心が高いことが伺えます。



皮膚・排泄ケア認定看護師

上之段三奈

【褥瘡対策委員会活動】

週1回、形成外科医師・WOCN・退院支援看護師・管理栄養士・PTとともに多職種で＜褥瘡回診＞をしています。

回診ではそれぞれの専門的な立場から意見を交換し、入院中だけでなく退院後や転院後を見据えた処置方法の指導などを行っています。令和元年8月には委員会主催で形成外科医師による「創傷処置の基本について」WOCNによる「保湿について」と勉強会を開催し多数の方に集まっていただきました。また、委員会もeラーニング「学び箱」を活用し褥瘡予防対策の基本が周知されるよう、教育活動も行っています。



【訪問看護同行】褥瘡やストーマなどに関わるお悩みは入院中の方ばかりではありません。訪問看護師から依頼があれば可能な限り同行し、ケアのアドバイスやご家族からのご相談に助言を行いたいと考えています、平成31年度（令和元年度）は1件ですが同行し一緒にケアを行いました。